



# 町会だより

発行日：平成24年1月22日

発行：中央町内会総務部

町会長：宇佐美 善愛

発行：23号



## 「町内会の防災危機管理の向上」 <皆で育む住みよい町づくり>

下作延中央町内会 会長 宇佐美 善愛

新年あけましておめでとう御座います。会員の皆様におかれましては、清々しいお正月を迎えられたことと心よりお喜び申し上げます。また平素は、町内会の諸行事に格別なご支援、ご協力を賜りまして心から感謝申し上げます。新年のスタートに当たりまして、町内会役員を代表しご挨拶を述べさせていただきます。昨年は、政治や経済が停滞し、環境の変化は凶暴なまでに大きな被害や問題を人類社会に提起しました。それは、地球環境的な規模であり、特に日本では東日本の大震災や台風による被害は未曾有のものでした。一方、重点活動でありました「中央町内会会員名簿」の更新が会員や役員の努力により完成いたしました。その折には、会員の皆様の絶大なご協力に深く感謝申し上げます。完成によりまして、会員相互の利便や災害時の緊急対策の一助になる事と思えます。



先にも述べましたが、日本中を震撼させた「東日本大震災」未曾有の経験となりましたが、反面、実験や想定では成しえない苦い経験でもありました。この経験は我々に大いなる教訓を与え、同時に災害から身を守る防災感覚を見直すよい機会となっています。この観点にたち、今年重点活動には「自主防災活動の構築」を掲げ、真に役立つ防災活動の推進を強化し「安全で安心して生活できる町づくり」を目指します。

具体的には、第一点として真に役立つ防災訓練の構築です。

先の震災では、従来にない防災感覚が必要なことを学びました。とてつもない自然のエネルギーや破壊力、我々の想定外のものとなっています。我が町内会では、川崎市としては唯一役員四名を被災地視察に派遣し、災害時に役立つ役員の育成を行いました。そして今年、この知見や多くの意見をもとに、真に役立つ防災訓練の実施を目指します。

第二点は、身近な第一次緊急避難所の拠点づくりです。現在、緊急時の避難所は、下作延・上作延小学校となっています。まさかの時、本当に小学校まで避難できますか。寝たきりやひとり暮らしの高齢者また学童の対応等が本当にできますか。我が町内会としては、先ず地区毎で身近に避難可能な拠点作りを行います。そして、地区毎で会員の安全確保を目指します。

第三点は、防災備品の整備です。災害時に一番必要とされるのはトイレ対策と言われています。市からの援助を待つ前に、町内会として必要且つ最低限の備品について予算化し、備品の整備を図ります。震災地を研修した役員からはバッテリーの確保や簡易トイレの購入要請がでています。

第四点は、高齢者や要援護者等の安全確保や救護体制の充実です。東日本大震災で困った事の一つに、家族構成や高齢者、要援護者の所在が不明であり、安否の確認が取れなかったことです。町内会では会員名簿表を基本に対応を図りますが、現在、民生委員が進めている寝たきりや要援護を必要とする会員に調査を行い、優先救護を進めます。(この調査表は会館のみに保管 本人の意思で決定)町内会の根幹は、言うまでもなく皆様が安全で安心して暮らせる町づくりにあります。そして、その活動には「これでよし」と言ったことはありません。最も大切なことは、地域、町内会の皆様が諸活動へ積極的に参加して頂き、コミュニケーションの取れた町づくりが必要だと思えます。今年も3月25日(日)に総会が開催されます。総会では、遠慮のない意見交換を行い、住みよい町づくりを一步でも前進させましょう。

最後に、会員各位の皆様には益々ご健勝であり、平安な年でありますことを祈願いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

## 新潟県 防災グリーンツーリズムに参加して

日程：2011年11月25日～26日 中央町内会から参加者（宇佐美町会長、高橋総務部長）

川崎市と蓮田市、さいたま市からの参加者30名は中越に向かった。国境の長いトンネルを抜けると正しくそこは雪国で、山古志、小千谷など豪雪地帯は積雪4m 降雪は10mにもなるという。防災グリーンツーリズムとは、新潟県が、平成16年の中越大震災の経験を生かし、被災体験や復旧、復興で培ったノウハウを発信するものである。新潟は美しい自然や豊かな食に恵まれており、いざという時は被災者を支援し「第2のふるさと」として安全安心を提供する。メニューとして被災地視察・農林漁業体験・自然環境体験（ホタル観賞）・農村生活体験（雪おろし）などが用意されている。



新潟川口きずな館 このような発信施設が被災地に7カ所あります

**\*\* 感想 \*\*** 総務部 部長 高橋 準三

新潟は中越大震災から7年が経過し、まだ土木工事が行われている場所はあるものの、メモリアルパークが7ヶ所あり、震災の記憶とそこからの復興を発信している。市の補助もしっかりしており、復興に向けて現地の特産物や民芸品、食、自然、景観などを活かして力強く働きかけている。そして何よりも新潟県の人々の心の温かさ、ねばり強さなどが心に残った。



新潟山古志木籾の堰き止め湖に埋まる家埋まってしまった家を記憶として残している

## 東日本大震災の被災地を視察して!!!

### 【3.11 被災地の視察報告・大震災から6ヶ月後の気仙沼】 平成7年の阪神淡路と比較しながら

いずれ来るであろう東南海大地震に対し事前対策のヒントを探り、防災対策に役立てるため、わが町内会から4名、震災から6ヶ月後の気仙沼を視察してきました。

津波にさらわれてしまった一帯は瓦礫の片付けは終わっているもののまだ復興の足取りは強くありません。

現地の自治会長さんに伺ったところ、被災後の安否確認のためには日ごろの近所の付き合いが、それと各種名簿が役立ったそうです。



気仙沼の交番と漁船  
半年が経過しても・

津波に流されたJR気仙沼線  
陸前小泉駅陸地が沈んでしまった

### 気仙沼-現地リーダーの言葉

- ・地震による家屋の倒壊や火災に伴う被害は殆どなかった。
- ・津波で電柱が倒れ、停電は1ヶ月続いた。冠水地を避け、山に電柱を新設したので遅れた。
- ・断水は4ヶ月続いたしインターネット、テレビが見えず情報が断絶状態であった。
- ・携帯電話がつながるまでに 3週間かかった。
- ・学校は2ヶ月後に再開した。
- ・電気が使えないとパソコンも使えず、避難者名簿は当初手書きでつくった。
- ・発電機は重要である。
- ・トイレは袋で代用した人もいた。 仮設トイレは数日後に届いた。

## 高津に津波は来るの？・・・海拔を調べると

宇奈根の多摩川	10m	下作延小・上作延小	19m
側道(宇奈根信号)	12m	身代り不動	22m
西高津中	16m	神明神社	41m
津田山駅・溝の口駅	19m		

東京湾の津波が高津に上がってくることは無いと思われませんが、町内会として今後も安心・安全な町づくりの活動を第一に取り組んでまいります、会員皆様のご協力を併せてお願い致します。

### 下作延小学校避難所運営会議で活発な意見！

副会長 佐藤 三尚

私たちの住む町でも大きな災害が発生するリスクは高まっています。下作延小学校でもいざという時に避難者を受け入れるため、関係7町内会から選出されたメンバー120名と学校の責任者及び行政(高津区)が集まり会議を進めており、今年度は中央町内会と東町会、中住宅自治会が幹事役です。川崎市の避難所に指定されている下作延小学校への避難がスムーズに行えるよう学校・区役所・各町会が集まり会議を開き年数回行っております。内容は避難所での停電、食料、水、トイレ、怪我人などの緊急時の対処です。また、区役所に依頼して食料、毛布など小学校の体育館倉庫を市の備蓄倉庫に登録し備蓄しました。平成24年の5月には避難防災訓練を行う予定もあります。



2011年11月29日  
下作延小学校避難所運営会議

### 町内会防災訓練

防災部 部長 川崎 辰良

下作延第2公園で9月11日10時から12時まで行いました。初期消火訓練、AED使用訓練、三角巾の作り方、避難訓練などを高津消防署、下作延消防団、日赤の協力を得て行いました。



消火器訓練

人工呼吸とAED操作

### 廃棄物減量指導員

副会長 宮下 保

9月15日川崎エコ未来館と三栄レギュレーター(株)東京工場へ施設見学に行ってきました。参加者は49名中央町内会からは2名の参加でした。エコ未来館では、ミックスペーパー内の異物除去や太陽光大規模発電所、三栄ではミックスペーパーからトイレットペーパーを作る過程を見学しました。大量のトイレットペーパーを目の前にして捨てればただのゴミ、分別すれば資源ゴミ、ゴミ出しは分別して出さなければと思いました。

### 青年部ハイキング

青年部 部長 佐藤 祐二

10月30日、第2公園に朝9時集合し、等々力駅まで電車で移動し、等々力溪谷から二子玉川まで青年部のハイキングに行ってきました。等々力溪谷を散策途中、等々力不動尊、善養寺を見学し多摩川の河原で昼食、自由解散となりました。26名の参加がありました。



### 体育部

体育部 副部長 榎本 澄子

「第26回高津区ソフトボール大会」9月11日宇奈根グランドにて5月に高津地区代表に選ばれ、9月に橘地区との試合をおこない、10年ぶりに優勝トロフィー他いただきました。老いも若きも31年参加した成果だと思います。18歳から68歳までの仲間と頑張り、また町会の応援もあり暑かったけれど、楽しく充実していました。



## 子ども会 子ども会 会長 堀内 俊昭

「川崎市子ども会野球大会、高津区大会優勝」

8月に開催された、川崎市子ども会野球大会で中央町内会子ども会として参加した「不動ヶ丘ジャガーズ」は、高津地区大会で優勝し、10月には区の代表として川崎市学童軟式野球大会に出場しました。また、11月には50チームが参加した「ドジャーズ杯」でも優勝しました。ジャガーズでは、地域や町内会から選手の募集をしていますので、体験参加をしてみてください。



## 交通部 交通部 部長 岡本 英男

恒例となっています交通安全教室が、今年も11月19日(土)にいこの家で開催されました。当日は、県警や高津警察署よりお越しくさき、仮装演技で判り易い指導をして頂きました。特に今年は、自転車利用のマナーやルール違反、交通事故が大きな話題となっています。無謀な運転が子どもや高齢者などにケガを負わせてしまう事故も多発しています。利用者一人一人の一寸した心がけで安全な町づくりを推進しましょう。



## にこにこ会 福祉部 部長 増子 純江

12月16日恒例の「にこにこクリスマス会」開催!

今年は3.11東日本大震災を始め、世界的にも大きな自然災害や経済不況と逆境の一年でした。だからこそ、こうしてお元気なお姿で集い合える普通の事により一層の喜びを感じ、満面の笑顔で歌い、語り合える絆に心から感謝の一日でした。ご協力ありがとうございました。



## トピックス 1「婦人部ボランティア活動表彰」婦人部 部長 田上 政子

婦人部が長年にわたり実施してきた「末長高齢者福祉施設」のボランティア活動に対して、川崎市社会福祉協議会から会長賞が授与されました。



## トピックス-2「公園体操 川崎市より表彰受賞」福祉部 部長 中庭 芳子

福祉部が主催する高齢者の介護予防のための「公園体操」が、川崎市より表彰されました。公園体操は、上作延いこの家で毎週金曜日9時30分より実施しております。どなたでもお気軽にご参加頂けます。

### これからの主な活動

項目	開催月	内容
青年部研修旅行	2月4日~5日	箱根方面
第55回定期総会	3月25日(日)下作延小学校	23年度事業・決算報告・24年度事業計画予算報告 組長交流会
各部総会	3月中	子ども会・青年部・婦人部・寿会
花見大会・青年部主催	4月1日(日)	緑ヶ丘霊園内婦人部、体育部共催
健康ソフトボール大会	5月5日~6日	男女チーム参加 一般参加者募集 宇奈根多目的広場

### 民生・福祉活動・同好会案内

活動項目	開催場所、日時、対象者	費用	連絡先
囲碁・将棋・麻雀同好会	中央町内会館・第4土曜日・13時~16時・制限なし	無料	持木 志夫 866-6136
にこにこ会	中央町内会館・第3金曜日・13時~15時・ひとり暮らしの高齢者の方	100円	増子 純江 877-2484
ふれあい会食会	上作延老人いこの家・11時~13時・70歳以上のひとり暮らしの方・5回/年	200円	
公園体操	上作延老人いこの家・毎週金曜日・9時30分~9時45分・制限なし	無料	持木 光子 866-6136
すこやか活動	上作延老人いこの家・太極拳等の交流会・制限なし	無料	金子 知子 865-6388